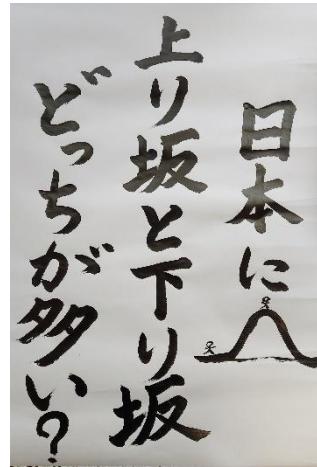


慶念寺の掲示板 第五十一回



「日本に上り坂と下り坂どっちが多い?」
すぐ答えがわかる方もいれば、少々悩まれる方もいらっしゃるかもしれません。ちなみに、我が家の中の子どもたちは結構悩んでいました。答えは「同じ」。要は「どちらから見るかによる」という事です。上り坂も上り切つたら下り坂に見える。逆もまたしかりです。立場が代われば物の見え方が代わる。こういった経験がない方はきっとほとんどのないのではないかと思います。

子ども向けのテレビ番組を見ていると「こ

れの何が面白いんだろうか?」と思う事が多々あります。逆に自分の見たいテレビ番組を見ていると子どもたちから「これつまんない!」「楽しいのに変えて!」と言われる事も同様あります。そう考えると、

つかがい

自分も子どものころに同じように両親や兄弟に言っていたことを思い出しました。その他にも立場や趣味趣向の変化によってもものの見方は変わっています。

時は絶えず流れています。全く変わらないものは、私たちの住むこの世の中には存在しません。だからこそ、私たちのものの見え方や考え方、価値基準はコロコロ変わっています。これ仏教では私たちの持つ煩惱であります。「愚痴」の一つの表れと言うのです。

とはいっても「自覚して直せ」という事ではありません。むしろ「直せと言われても…」というのが、正直なところではないでしようか。大切なのは、「愚痴をもつていて自分が多い」と自覚し、「愚痴から離れられない自分がいる」ことを受け入れることなのです。誰もがそうなのです。自分が特別に悪いわけではありません。

愚痴からは離れない私たちだからこそ互いを思いやり尊重することが出来るのではないでしょうか。そして、そのような私を見てとして届いてくださる阿弥陀如来のはた

らきがあります。

「煩惱を捨てなさい、愚痴から離れなさい」では私たちはどうしても救われません。

阿弥陀如来は「煩惱を持つあなたをそのまま抱きとるから。まかせておくれ」と届いてくださっています。だからこそ、私たちは煩惱を阿弥陀如来にお任せし、愚痴の中で互いに尊重できる生き方を模索していくことが出来るのではないかでしょうか。

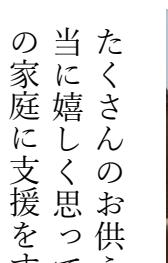
おでらおやつクラブへのご協力ありがとうございました!



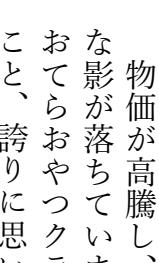
慶念寺では、夏冬の長期休みの前に行っているおでらおやつクラブ活動。今年も沢山の方にご賛同を賜ることになりました。



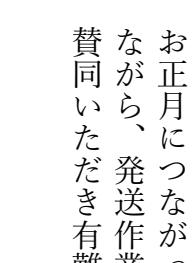
夏はお盆の法要があるため、お供物が多く集まるのでですが、冬は定期法話会なので例年お供物が少ない状況になりました。しかし、今年はたくさんのお供えをいたぐことができ、本当に嬉しく思っています。おかげで、十三の家庭に支援をすることできました。



物価が高騰し、私たち自身の生活にも大きな影が落ちています。そんな中でも「これはおてらおやつクラブに」とおなえを頂けること、誇りに思います。



皆さまのご厚意が、どこかの家族の暖かなお正月につながっていることを思いながら、発送作業を行いました。ご賛同いただき有難うございました。



希望の方は慶念寺にお尋ねください。

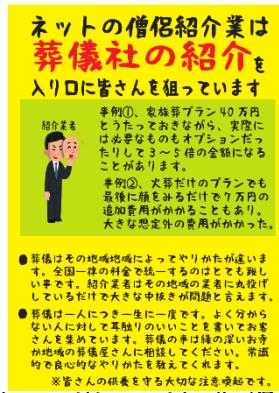
帰敬式のおすすめ（法名）

帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自觉を新たにし、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご

仏事について何かあつたらまずお寺へ
ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程
を決めてからご連絡を頂くと、対応しかねる場合がござ
います。日程調整の上、予定を決めていきましょう。そ
の際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねく
ださい。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また
日程や会場・葬儀社がお決まりでも、お寺への連絡は直
接お願ひいたします。

希望の方はお尋ねください。
昨今、葬儀に関する悪質な値段のつり上げ
を目にするようになつてきました。特にイン
ターネットやテレビでコマーシャルをやつて
いるところに多いようです。

安価な定額料金をうたつておいて「最低限
なので」「故人様のために」と、遺族の心情
に取り入る形でオプションをつける手法が取
られるようです。葬儀料金にクリーニングオフ
はききません。出来る限り地元の葬儀社や、
事前に相談でき信用できるところをお探し
ださい。有名だから優良というわけではあり
ません。ご心配な方はご相談ください。



画像は、ある都内の葬儀社が作成したものですが、許可をいただいて慶念寺でも掲出してしています。この寺報だと字が読みにくいので、ご

※注意喚起※

発送作業のお手伝いのお願い

寺報の発送作業のお手伝いをしていただけ
る方を募集いたします。

日時：令和八年一月十八日（日）
法話会

法話会に引き続き

場所…慶念寺本堂
内容…寺報等の封筒詰め作業
みんなでワイワイとおしゃべ

みんなでワイワイとおしゃべりしながらやっている発送作業です。寺報を折って封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありますたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。

ご法事について

次回の法話会は

一月十八日(月) 十四時から 麻糸堂にて

「定例法話会」を行います。住職がお話をす
る予定です！

手ぶらで、ふらっとお参りください。大歓迎です！

淨土真宗本願寺派
歡喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5
電話：044-819-5482
FAX：044-819-5538
Email：mail@kyounenji.com
ホームページ URL
<https://kyounenji.com/>



慶念寺ホームページOR ホード

先月の寺報を妻に校正してもらっている時に『最近の編集後記』『大変だ』とか『忙しい』って内容ばっかりだよね」と、注意されてしまいました。反省。報恩講シーズンも一段落して、少し落ち着いて今月は寺報を書いています。

先日、嬉しいことがありました。娘が小学校の授業で版画をしたのですが、なんとタイトルが「なむあみだぶつ」で自分が合掌している姿を描いていたのです。たまらなく嬉しくて、お坊さん仲間に自慢しちゃいました。

そして、大掃除の時期ですね。段取りを進めておりますが、今年は隣のお寺さんから仏具磨きのとつておきのコツを教えてもらいました。この年末は、娘と一緒にその作業をしたいなあと思いながらこれを書いております。みなさま、良いお年をお迎えください。

ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけではなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関する質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

石として 大掃除の時期であります。お取引を進めておられますが、今年は隣のお寺さんから仏具磨きのとつておきのコツを教えてもらいました。この年末は、娘と一緒にその作業をしたいなあと思いながらこれを書いております。みなさま、良いお年をお迎えください。